

通信教育部芸術学科 教員募集（書画コース）

募集学科	通信教育部芸術学部 文化コンテンツ創造学科
募集の経緯	書画コースでは、中国から日本へと伝わってきた「書画」の歴史をひもとき、これまで培われてきた伝統を基軸として自身の作品表現へとつなげる学びを提供しています。このたび学生数の増加に伴い、より充実した教育環境を整えるため、「書」の伝統領域における知識と実技能力を有する方を募集します。
専門分野	書画のうち主に「書」の分野
職位及び人員	准教授または講師
採用予定	2026年10月1日
任用期間	1. 2026年10月1日～2027年3月31日（期間の定めあり）、試用期間あり（3ヶ月） 3. 契約更新の有無 [更新する場合があります] 4. 契約の更新は次により判断する （1.契約期間満了時の業務量、2.勤務成績、態度、3.能力、4.学園の経営状況 5.従事している業務の進捗状況、6.その他） 5. 更新の上限の有無：有 通算契約期間：2031年3月31日まで
勤務地	（雇入れ直後及び更新時）瓜生山キャンパス（京都市左京区） （変更の範囲）学園の定める場所
業務内容	（雇入れ直後及び更新時）コース運営全般、スクーリング・テキスト科目の担当、学内の委員会など （変更の範囲）学園の定める業務
担当授業	書画Ⅰ-1、書画Ⅱ-1、書画Ⅲ-1、書画Ⅴ-1、卒業制作（伝統領域）、書画講義3、書画講義4等
応募資格	1) 修士以上の学位を有すること、もしくはそれと同等の業績があること 2) 大学等の教育機関での教育実績があること 3) 専門領域における、国内外での研究・実務業績、あるいは国内外での評価を受けた作品制作・公開実績を有すること 4) 本学の理念『京都文藝復興』に賛同していただけること 5) 学部・学科の教育方針を理解し、学科・コース運営、学生の進路・就職指導に責任を持って携わること 6) 採用後は、通勤圏内に居住し、本学勤務に専念できること（勤務地：京都）
求める人材像、スキル等	① 大学およびコースの教育理念を尊重し、賛同できること ② 「書」の伝統領域における知識と実技能力を有していること ③ 大学で「書」を専攻し修士以上の学位を有すること ④ 完全遠隔教育を理解し、実践する力を有すること

参考 URL	<p>建学理念 https://www.kyoto-art.ac.jp/info/philosophy/ ご応募の前に、『京都文藝復興』、『藝術立国』、『まだ見ぬわかのたちに』、『通信による芸術教育の開学にあたって』を必ずご一読ください。</p> <p>学科紹介 https://www.kyoto-art.ac.jp/department/ シラバス閲覧システム 【airU】https://w.guide.air-u.kyoto-art.ac.jp/syllabus/ ※学科・科目名で検索をしますと、授業情報をご覧いただけます。</p>
待遇	<p>給与 職務経験を考慮し、面接を経て職位決定のうえ、本学規定により決定</p> <p>諸手当 住宅手当 月額 15,000 円（世帯主のみ） 家族手当 (1)満 18 歳未満の子/月額 10,000 円（被扶養者のみ） (2)障害等級 1 級、要介護 3 以上/月額 5,000 円（被扶養者のみ）</p> <p>通勤手当 6ヶ月定期代 年 2 回支給（限度額/月額 35,000 円） 超勤手当 有（役職に応じて） 個人研究手当 年額 300,000 円 賞与 年 2 回（6 月・12 月予定） 社会保険等 私学共済（健保・年金）加入：有 雇用保険：有 労災保険：有 勤務場所 個人研究室ではなく、フリーアドレスの学科教員室となります 勤務時間 9 時 00 分～17 時 30 分(実働 7 時間 30 分) *時間割や業務により時差勤務の場合もあります 休日・休暇 完全週休 2 日制（土・日曜日）、国民の祝日 *学年暦により、土・日曜日、祝日出勤（振替休日取得）の場合もあります 年末年始休暇 2026 年度/2026 年 12 月 29 日～2027 年 1 月 5 日（予定） 有給休暇 有（所定労働日数に応じた日数） *うち 5 日間は、指定期間に有給を計画的に付与します 育児休業および介護休業制度有、慶弔休暇および生理休暇有 退職金 なし その他 確定拠出年金制度、健康診断の実施、私学共済の契約施設の利用（直営宿泊施設の利用や、百貨店・専門店などの利用割引、宿泊施設・厚生施設・スポーツ施設の利用補助等）、学費減免制度（本学の教職員またはその扶養する子弟・配偶者が、本学に在籍している場合、減免あり） 受動喫煙対策あり：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所設置）</p>

応募方法

提出書類 * 4 種	<p>1) 履歴書 ※本学指定書式あり ※ 写真貼付、連絡用のメールアドレス・電話番号を明記ください。</p>
	<p>2) 業績書（過去 5 年間の研究・業務実績、活動歴） ※本学指定書式あり ※ 専門分野の業績は、5 年に限らず特筆すべきものをお書きください。</p>
	<p>3) 「完全遠隔という学修環境で、書画を学ぶ意義、教える意義、その可能性」 1,000～1,200 字程度のレポート（A 4 判、書式自由）</p>
	<p>4) 作品ポートフォリオ ※主要作品の掲載誌の抜刷やコピー等を一つの PDF にまとめたものでも可</p>
	<p>※ 1)、2) の本学指定書式は、JREC-IN 本学公募ページ（応募方法欄）からダウンロードいただけます。</p>

提出方法	<p>JREC-IN を通じての WEB 応募になります。</p> <p>1) 上記 (1) ~ (4) の書類を PDF 形式に変換 2) 4 つのデータをひとつのフォルダにまとめて圧縮【圧縮 : Zip 形式 / データ容量上限:30MB】 3) JREC-IN Portal から WEB 応募してください</p> <p>各書類のタイトルは、下記のとおり表記してください。</p> <p>▼応募書類 PDF タイトル (タイトル表記例) (1) 履歴書 (氏名) (1) 履歴書 (瓜生山太郎) (2) 業績書 (氏名) (2) 業績書 (瓜生山太郎) (3) レポート (氏名) (3) レポート (瓜生山太郎) (4) ポートフォリオ (氏名) (4) ポートフォリオ (瓜生山太郎)</p> <p>▼圧縮フォルダ タイトル (タイトル表記例) ローマ字氏名 (※半角) Uryuyama-Taro</p> <p>▼JREC-IN Portal URL https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D126041206</p> <p>JREC-IN Portal から応募できない場合、データ容量 (上限 30MB) オーバーが疑われます。 容量を 30MB 以下にご応募ください。</p>
提出期限	2026 年 6 月 15 日 (月) 必着

選考方法

第一次 書類選考 : 選考結果は、合否に関わらず、応募締切後 7 日後程度にメールでご連絡します



第二次 面接、模擬授業 : 一次通過者のみ、京都瓜生山キャンパスにて 2026 年 7 月 1 日 (水) に実施いたします。



第三次 面接 : 二次通過者のみ実施

- ※ 選考結果に関する通知は JREC-IN に登録のメールアドレスまたは履歴書に記載されている携帯電話番号にご連絡いたします。
- ※ 応募データは選考に係る事由にのみ使用し、選考終了後は当方で責任を持って処分いたします。
- ※ 天災等やむを得ない事態が生じた場合、日程変更の可能性あります。

【お問い合わせ】 平日 9:00-17:30 (※土日祝は休み)
TEL : 075-791-8301 (総務課直通) e-mail : saiyo@office.kyoto-art.ac.jp

以 上